

A photograph of a person playing a piano in a dimly lit room. The piano keys are illuminated, and the person's hands are visible on the keyboard. The background is dark with some bokeh light effects.

(一社) 全日本ピアノ指導者協会  
ピティナ熊本支部活動賛助会員の  
ご案内と賛助会費の活用計画

# 1. 賛助会員のご案内

PTNA とは…

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 The Piano Teachers' National Association of Japan 略称:ピティナ(PTNA)

会長 : 立石文雄(オムロン株式会社名誉顧問) 前会長:故出井伸之(前ソニー最高顧問、クオンタムリープ株式会社代表取締役)

副会長 : 二宮裕子(コンクール運営委員会委員長、桐朋学園大学特任教授) 小淵優子(衆議院議員)

会員数 : 約 17,000 人

活動拠点 : 本部事務局:東京

支部(コンペティション運営事務局):全都道府県に 120 拠点設置

ステーション(ステップ運営事務局):全都道府県に 500 拠点設置

事業内容 : 世界最大規模を誇るピアノコンクール(ピティナ・ピアノコンペティション)運営

ピアノ指導者を育成する各種事業    ピアノの継続学習を支援する各種事業    ピアノ・音楽文化振興のための各種事業

団体概要詳細参考ページ →



# ピティナから羽ばたくピアニストたち

## 2021年に行なわれたショパン国際コンクールの本選に参加した日本人14名中13人がピティナ経験者

### 前回は15名中、全員がピティナ経験者です

☆速報☆ ドイツのヴァイマルとバイロイトで2021年10月27日から開催されていた第10回フランス・リスト国際ピアノコンクールで、嘉屋翔太が1位なしの第2位（最高位）に入賞し、聴衆賞とサン＝サーンス最優秀演奏賞も受賞した。同コンクールは、リストが活躍した地であるドイツ・ヴァイマルにあるフランス・リスト音楽大学（1872年創立。作曲家自身が生前その創設を計画した）が母体となり実施されているコンクールで、概ね3年に一度おこなわれている。コンクールの名称の通り、リストの作品が課題曲に多く含まれるのが特徴。嘉屋は開成中学・高校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース・エクセレンス3年に特別特待奨学生として在学中。第8回三善晃ピアノコンクール（2018）特別部門で第1位、第43回ピティナ・ピアノコンペティション（2020）Pre特級金賞、その他受賞多数。今年の第44回ピティナ・ピアノコンペティション特級でも3次予選まで進出していた。

アイルランドの首都、ダブリンで開催された第12回ダブリン国際ピアノコンクール（ファイナル開催日：2022年5月24日）において、昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程2年生（同附属ピアノアートアカデミー在籍）の黒木雪音（クロキ ユキネ）さんが第1位、昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程修了生（同附属ピアノアートアカデミー在籍）の古海行子（フルミ ヤスコ）さんが第2位を受賞いたしました。黒木さんは、ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会特級銀賞、G級金賞、福田靖子賞(第1位)を受賞するなどピティナとの関わりも深い方です。

ダブリン国際ピアノコンクールは、アイルランドの首都、ダブリンで1988年に始まり、3年に一度開催される国際的なピアノコンクールです。200以上の応募から音源を含む予備審査にて第1次に65名が選ばれ、第1次はコロナ禍の影響によりオンラインでのビデオ審査に変更して実施、準々決勝へ通過した28名がダブリンに集まり、5月17日～19日準々決勝、5月21日～22日セミファイナル（12名）、5月24日ファイナル（4名）が行われました。ファイナルでは、マイケル・D・ヒギンス大統領出席のもとファイナリスト4名が国立コンサートホールにて、ゲルハルト・マルクソン指揮アイルランド国立交響楽団と協奏曲を共演しました。

## 第18回ショパン国際コンクールにおいて

ワルシャワでの本大会に進んだ日本人14名に関して、ピティナとの関わりは下記QRコードの詳細参考ページの通り公開されていますが、その後、三次予選に進出した5名に関して下記の通りです。

### <三次予選進出者>

進藤実優さん(2021年 ピティナ特級 銀賞)

反田恭平さん(2009年までピティナへの参加歴あり) 第2位獲得

角野隼斗さん(2018年 ピティナ特級グランプリ)

古海行子さん(2018年 ピティナ特級 銅賞)

小林愛実さん(2004年 ピティナ Jr.G級 金賞/8歳・史上最年少) 第4位獲得

上記のようにピティナのコンクールでしっかり結果を出して

いる方々が多く見受けられます。

ショパン国際コンクールで活躍した日本人は全て、ピティナのステージを経験している(特級ほか上位入賞者が大半)、といった言い方がよいかもしれません。

### 音楽で培われる「人間力」を、社会の力に

ピアノを通じて磨かれるチカラは、人生のあらゆる場面で活きる「人間力」そのものです。

ピアノ教育の中でたくさん子どもたちが、社会を力強く生き抜く人材に育っていくこと、そしてその人材が、次の世代の人材を育てる存在になり社会を育む循環をつくること、私たちは半世紀以上の歴史の中で、音楽のもたらす「成長の力」を目の当たりにしてきました。

ピアノ指導者という仕事は、ただ演奏の技術を教えるだけでなく、生徒一人ひとりがその「人間力」を磨くプロセスに、長く寄り添う職業でもあります。

ピアノ教育を通じて、丁寧に、丁寧に、一人ひとりの「人間力」を育てること。

それがより豊かな社会の醸成につながっていることを信じて、私たちはピアノ教育に携わる人々の学ぶ環境を整え、文化芸術の振興を支える事業を幅広く展開しています。



# ピティナ熊本支部概要

支部長 : 川口みさき 平成音楽大学教授 (ピアノ)  
事務局 : 株式会社ピアノハープ社内 事務局担当: 石飛劉一郎  
支部会員数 : 110 名 (2024 年 3 月時点)

## 主な活動

### コンクール事業関連

#### ◆ピティナ・ピアノステップ (春季地区・秋季地区・冬季地区)

文部科学省が後援の公開ステージです。継続表彰者は学校報告も行なっています。

ピアノステップ詳細参考ページ →



#### ◆ピティナ・ピアノコンペティション熊本地区予選・九州 (熊本) 本選

熊本地区予選には毎年 220 組程度の参加者、地区本選は、3 日間、九州全域から参加者が集まります。

ピアノコンペティション詳細参考ページ →



#### ◆日本バッハコンクール熊本地区大会

2021 年で第 12 回を数えるこのコンクールはバロック期を学ぶ重要な位置づけのコンクールです。

日本バッハコンクール詳細参考ページ →



#### ◆ブルグミュラーコンクール (熊本地区・熊本北地区・水俣地区・熊本ファイナル)

「何歳からでも挑戦出来るコンクール」を掲げ、初めてのコンクールとして位置づけております。裾野を拡げる役割を担っています。

ブルグミュラーコンクール詳細参考ページ →



## 育成事業・社会貢献事業

#### ◆ピティナ指導者ライセンス

指導実技・演奏実技・筆記試験・小論文から成る検定です。指導者の質を高める一役を担っています。

#### ◆セミナー・勉強会など

様々なセミナーを企画し、著名なピアニストのセミナー、レッスンなどを受講できる体制を作っています。

指導者はもちろんの事、学習者に向けても学べる体制作りを行なっています。

#### ◆学校クラスコンサート

地域の小学校にピアニストを派遣し音楽室で授業を行なうプログラムです。社会貢献の一つとして行なっています。



## 2. 目的

目標金額:年間 200 万円

### (1)熊本から世界にはばたくピアニスト育成のため、特別レッスンの開講費用の助成

国内から著名なピアニストを招聘し、定期的な特別レッスンを開催するための費用に充てさせていただきます。

#### ●使用計画

年間 12 回開催、交通宿泊と参加人数に対し、一人当たり 25,000 円の受講料(謝礼、交通宿泊費等含む)

概算:月々受講料 25,000 円 × 12 回分 + 受講者 6 名(2024 年 3 月現在) = 1,800,000 円

#### ●受講生の選抜方法

① 小学 3 年生から高校 1 年生までのピティナ熊本支部会員(正会員および指導会員)の生徒から選抜

原則として、指導者 1 名につき最大 2 名まで

② a) 1 次審査(実技審査) → b) 2 次審査(作文) → c) 面談 → 7 名を選抜(2023 年 4 月～)

a) 学年に応じた課題曲を設定

b) テーマ「ピアノとわたし」 400 字程度。低学年の生徒は保護者や指導者のフォロー可能

c) 指導者、本人、保護者が選考委員との面談

## 選考委員会について

選考委員会の構成員は1期(2年)ごとに入れ替えを行なう。

選考委員(計3名)：菅原望先生(特別講師) 熊本支部長 ピティナ本部から1名(外部アドバイザー)



## (2) ピアノコンペティション熊本地区予選及び九州(熊本)本選などの特別賞費用

集まった賛助会費から、各部門(地区予選、本選で13部門ずつ)に特別賞としてトロフィーなどの副賞を贈呈します。

トロフィー1本 5,000円程度 × 7部門 = 35,000円程度 盾2個 4,000円 × 6部門 = 24,000円程度

各級の最上位に贈呈

ソロ部門 / A2級(未就学児) A1級(小1・2年まで) B級(小3・4年まで) C級(小5・6年まで) D級(中1・2年まで)

E級(中3・高1まで) F級(高2・3年まで)

トロフィー各1個 贈呈予定

連弾部門 / 初級A 初級B 初級C 中級A 中級B 上級

盾を各2個 贈呈予定

## 使用用途のご報告

次年度の賛助のお願いをする際に合わせて活動報告として使用用途も含めてご報告申し上げます。

・活動報告書・該当プログラムなど

## 賛助会費のご案内

### ◆10万円 / 年間

- ① ピアノステップ春季地区・コンペティション熊本地区予選・九州(熊本)本選  
ブルグミュラーコンクール熊本ファイナル  
上記コンクール等のプログラムにロゴもしくは芳名(広告)の掲載 参加者へ企業宣伝チラシ配布(封入)\*  
ホームページのトップ画面に企業ロゴの掲載

### ◆5万円 / 年間

- ① ピアノステップ春季地区・コンペティション熊本地区予選・九州(熊本)本選  
ブルグミュラーコンクール熊本ファイナル  
上記コンクール等のプログラムにロゴもしくは芳名(広告)の掲載 参加者へ企業宣伝チラシ配布(封入)\*  
ホームページのトップ画面に企業ロゴの掲載

## お申込みのご案内

- ・別紙の入会申込書を当支部へお送り下さいますよう、お願い申し上げます。
- ・入会時に、年会費を一括でお振込みいただきます。次年度からの会費納入は、当方から請求書を送付させていただきます。  
ご入金いただきました月をスタート月とさせていただきます、翌年前月に改めてお願いとご請求を差し上げます。

### 賛助会費のお振込み先:

肥後銀行 小峯支店 普通 537392 ピティナクマモトシブジムキョクチョウイシトビリュウイチロウ

お問い合わせ先: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)熊本支部(ピアノハープ社内)事務局 担当:石飛劉一郎  
〒861-1102 熊本市東区月出6丁目3-20  
TEL 096-386-8248 / FAX 096-386-8250 / メール [mail@pianoharp.info](mailto:mail@pianoharp.info)

## ピティナ熊本支部活動賛助会員申込書

フリガナ			
会社名			
所在地	〒	-	
代表者名			
フリガナ			
担当者			
連絡先			
E-Mail			
協賛金額		万円	
ご入金方法	肥後銀行 小峯支店 普通 537392 ピティナクマモトシブジムキョクチョウイシトビリュウイチロウ		
お振込み名義			
プログラム掲載希望	企業名 もしくは企業ロゴを掲載いたします		